

2014
平成26年10月・2

今月の情報

温もりを届けたい、手からこころへ・・・・・・

たまちゃん通信 58号



E-mail: honbu@otedama.jp

●お問い合わせなどメールをご利用ください



http://www.otedama.jp

●たまちゃん通信はホームページに掲載

日本のお手玉の会本部

〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町10番1号

TEL TEL : 0897-32-0302

FAX : 0897-32-0311



「お手玉遊び親子教室」県内外の110人が集う 和歌山のお手玉の会が教室を開いて交流を深める

和歌山のお手玉の会(森勝代会長)は、設立から9年を迎えた平成26年7月26日、和歌山市の河北コミュニティセンターで、4回目となる大会「お手玉遊び親子教室～とどけようお手玉のぬくもり！」を開催しました。

行事には、日本のお手玉の会の奈良お手玉の会たまゆら、大阪ふじみ会、神戸お手玉の会などの支部をはじめ、JA草津「家の光」おじやみグループなど県内外から110人が集い、交流の輪を広げました。

最初に、マジックショーや、「おてらのおしょうさん」「おべんとうばこのうた」などの童謡にあわせて、体と心をほぐしました。

つづいて、市内の栄谷保育所の年中組・年長組の園児約20人による、保育所独自のお手玉遊びの披露があり、小さな手でお手玉操るあどけない姿に、参加者は笑顔で大きな拍手を送っていました。

また、支部のみなさんからは、童謡とお手玉の技を組み合わせた遊戯が披露され、注目を集めました。

その後、お手玉遊びの個人戦が、幼児の部、小学生の部、一般の部に分かれて行われました。

幼児の部では、両手2個ゆり、両手1個ゆりを。小学生の部では、片手2個ゆり、両手2個ゆり、一般の部では、両手4個ゆり、両手3個ゆり、両手投げ3個ゆり、片手2個ゆり、両手2個ゆりを、それぞれ競い合いました。

この模様は、8月2日付の日刊「わかやま新報」で報じられました。

社会保険協会の健康セミナーで「お手玉体操」

新居浜支部が子どもからお年寄りまで235人と楽しく

新居浜社会保険協会主催の『健康セミナー』が、平成26年8月23日(土)、リーガロイヤルホテル新居浜で行われ、子どもから高齢者まで235人が参加しました。

この健康セミナーに、日本のお手玉の会新居浜支部も招かれ、全員に「お手玉体操」を紹介しました。

セミナーでは、社会人落語家の芸乃鶴飼さんによる「お笑い講座」や、3班に分かれて体験する、『頭と身体の運動会』、『体組成測定＆体力測定』そして『お手玉』などが行われました。

『お手玉』のコーナーでは、「2個のお手玉で遊ぶ『お手玉体操』」を、参加者全員に、次のような内容を体験していました。

1. 両手でお手玉を投げあげて受ける
2. 両手に握った手を開いて落ちるお手玉をつかむ
3. 両手の指でお手玉つまんで送る
4. 両手2個ゆり
5. 片手2個ゆりなど

短時間でしたが、みなさん真剣に、しかも笑みを浮かべて、失敗しても笑顔でお手玉を拾い、楽しいひと時を過ごしました。

「上手でも、下手でも、努力していることは、きちんと脳に伝わります。失敗しても大丈夫です。ご自身の健康のために、きょうから『お手玉体操』を実践してください」との呼び掛けに、みなさんうなずいておられました。

主催者から、お土産にお手玉を3個ずつプレゼントされた参加者は、「きょうから、早速、お手玉体操をします。そして健康になるよう努力します」と、笑顔で声をかけて、帰っていました。



■ つまみお手玉を体験



■ 235人が頭の上にお手玉